

益田市自転車活用推進委員会

第1回 協議資料

議事3 計画改定における基本的な考え方

3-1. 現行計画における取り組み状況の評価・検証状況

- ① 計画の目標・・・・・・・・・・・・・・・・・・ p.1
- ② 短期的な措置に対する数値指標・・・・・・ p.2

3-2. 本計画改定のポイント・・・・・・・・・・・・・・・・ p.3

3-1. 現行計画における取り組み状況の評価・検証状況

① 計画の目標(実績値と目標値)

- 現行計画の目標値については、今後予定するアンケート調査等を基に評価・検証を行う

基本方針	指標	令和元年度 計画策定当初 実績値	令和6年度 (目標値)	測定方法
基本方針1 自転車を快適に利用することができる“まち”の形成	日常的な移動手段における自転車利用の割合	11%	20%	・市民アンケート調査
基本方針2 自転車を活用した健康で心豊かなライフスタイルへの転換	自転車を活用した健康づくりを行っている市民の割合	28%	35%	・市民アンケート調査
基本方針3 来訪者が自転車で地域を楽しみ・市民と交流できる魅力ある観光地域づくり	首都圏・関西圏の自転車展における本市の認知度の割合	首都圏32% 関西 50%	首都圏40% 関西 60%	・自転車展示会でのアンケート調査
基本方針4 交通ルールの遵守・他者への配慮による安全で安心なまちづくり	[市民満足度] 自転車利用者のルール遵守の満足度の割合	6%	10%	・市民アンケート調査
	「市民満足度」 自動車ドライバーの気配りある運転の満足度の割合	9%	20%	・市民アンケート調査
	自転車損害賠償責任保険の加入者の割合	53%	60%	・市民アンケート調査
	自転車に関与する事故件数	13 件	0 件	・益田警察署による記録

3-1. 現行計画における取り組み状況の評価・検証状況

② 短期的な措置に対する数値指標（評価対象施策の実績値、目標値及び進捗状況）

- 「③⑥ 障がい者に対する交通安全教育の推進」を除いて5年間で事業が進捗しており、「⑱ サイクリストのサポート体制の充実化」、「⑳ 高齢者に対する交通安全教育の推進」は、令和5年度時点で目標値を達成

令和5年度に目標を達成した項目は赤字

施策	指標	令和元年度 計画策定当初 実績値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標値)
⑫ 誰でも気軽に参加できる市民向けサイクルイベントの開催	市民向けサイクルイベントの開催	5回	1回	2回	補助金 2件 開催支援 1件	補助金 6件 開催支援 1件	8回
⑬ 初心者から参加できる自転車教室の開催	スポーツ自転車体験教室の開催	2回	0回 (イベント中止)	0回 (イベント中止)	1回	1回	4回
⑭ 自転車による健康教室の開催	自転車による健康教室の開催	0回	0回	0回	0回	1回	2回
⑱ サイクリストのサポート体制の充実化	益田市サイクリストサポート企業数	81事業所 (現行計画上は 77事業所)	104事業所	111事業所	114事業所	112事業所	96事業所 (現行計画上は 100事業所)
⑳ 保幼こ・小・中・高における各年齢段階での交通安全教育の推進	交通安全教室の開催 (卒業までの平均受講回数)	小学校:3.1回 中学校:1.1回	小学校:4.1回 中学校:0.9回	小学校:4.8回 中学校:0.9回	小学校:4.5回 中学校:1.1回	小学校:4.6回 中学校:1.1回	小学校:6回 中学校:3回
㉑ 高齢者に対する交通安全教育の推進	交通安全教室の開催	0回	0回	0回	1回	1回	1回
㉒ 障がい者に対する交通安全教育の推進	交通安全教室の開催	0回	0回 (未実施)	0回 (未実施)	0回 (未実施)	0回 (未実施)	1回

出典: R5年度 第2回益田市自転車推進委員会(資料 益田市自転車活用推進委員会の進捗管理について)より (益田市自転車活用推進計画 p.99)

3-2. 本計画改定のポイント

ポイント 1

- 全国的な社会経済情勢の変化や本市におけるこれまでの取組状況等を勘案し、**数値的な更新に留まらない、自転車を取り巻く環境の変化に対応した計画**とする
- 将来像、基本方針など、現行計画における重要な観点については、第2次計画においても引き継ぐ**考え

ポイント 2

- 現計画の施策課題の改善項目として、以下2点が挙げられる
 - ・施策数の多さ(全43施策) ⇒ 全ての施策実施が困難、進捗管理の煩雑化
 - ・計画・施策意図の共有化 ⇒ 計画目標の達成に資する事業が出来たかどうか
- 上記を踏まえ、**第2次計画では「施策の選択と集中」をもって緊急性や重要性の高い施策の着実な遂行と適切な運用を目指す**とともに、**庁内関係各課の横断的な連携強化を図る**

暮らしやすいまち 訪れたいまち 100ZEROのまち 益田
～漕いだペダルの一つひとつが このまちの強い風となる～

100ZEROのまち
自転車地域課題解決の強い風
自転車が快適100%・自転車事故がZEROのまち それは『暮らしやすいまち』
益田を知らない人ZERO・益田は感動100%のまち それは『訪れたいまち』

暮らしやすいまち
0歳から100歳まで安心して自転車に乗れるまち。
暮らしやすいまち
市民が自転車に楽しみ、自転車に乗る楽しみを知っているまち。自転車で楽しむことで、毎日を生き生きと元気に暮らせるまち。

訪れたいまち
益田の良いところ、全国・世界へ
豊かな自然やサイクリング環境。市民のおもてなしで、益田ならではの感動を与える『益田の観光スタイル』を全国・世界へ発信できるまち。そして訪れたいまちとして選ばれるまちへ。

○本市の「目指す将来像」は現行計画において十分に達成できていないことから第2次計画でも継続して取り組む考え

